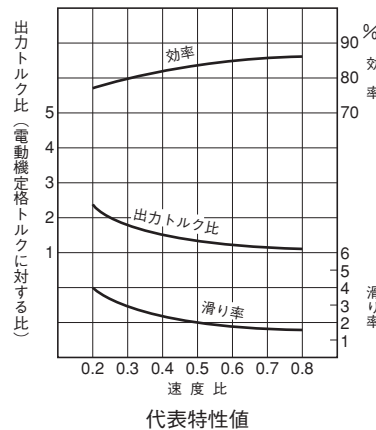


A形 定トルクと定出力の中間特性 (0.2kW~150kW)

| | |
|---------------|--|
| A形バイエル無段変速機 | |
| 特性 | 定トルクと定出力の中間特性 |
| 伝達容量 | 動力の伝達容量は速度比により変化 |
| 出力トルク | 低速時には高速時の2倍 |
| 変速比 | 1:4 (20Aは1:3.7) |
| 用途 | 負荷トルクが一定の用途あるいは右図に示すA形のトルク特性に類似した負荷トルクの用途 |
| 出力回転数 注) 2 | 290~1160r/min (50Hz) 350~1400r/min (60Hz) |



基準形 (減速機構無し)

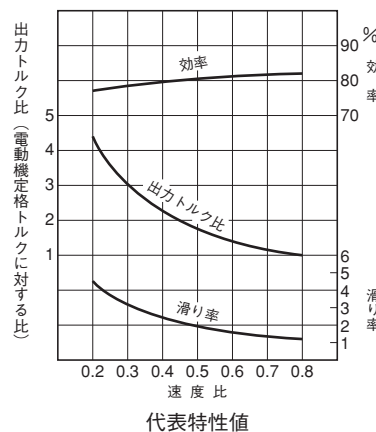


歯車減速機構付

- 基準形よりも低い出力回転数が必要な場合にご使用ください。
- 浸炭研磨ギヤによる静粛な運転
- 減速比 2 ~ 5
- D形との組合せはありません。

B形 定出力形 (0.2kW~110kW)

| | |
|---------------|--|
| B形バイエル無段変速機 | |
| 特性 | 定出力特性 |
| 伝達容量 | 動力の伝達容量は速度比に関係なく一定 |
| 出力トルク | 低速時には高速時の4倍 |
| 変速比 | 1:4 (15Bは1:3.7) |
| 用途 | 定出力特性の負荷 |
| 出力回転数 注) 2 | 290~1160r/min (50Hz) 350~1400r/min (60Hz) |

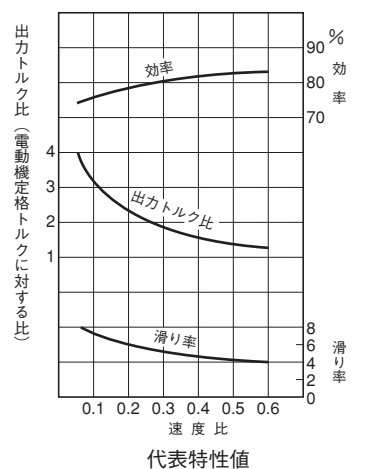


サイクロ®減速機付

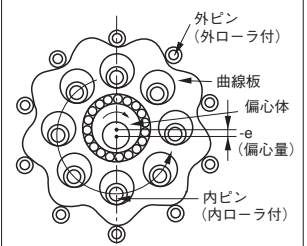
- 歴史と実績に裏付けされた、信頼のサイクロ減速機をコンパクトに直結。
- 歯車減速機構付より更に低い出力回転数が必要な場合にご使用ください。
- 減速比 6 ~ 1003 ~
- 呼称はバイエル・サイクロ可変減速機となります。

D形 広変速範囲形 (0.4kW~7.5kW)

| | |
|-------------|--|
| D形バイエル無段変速機 | |
| 特性 | 定トルクと定出力の中間特性 |
| 伝達容量 | 動力の伝達容量は速度比により変化 |
| 出力トルク | 低速時には高速時の3倍 |
| 変速比 | 1:10 |
| 用途 | 広範囲の変速を必要とする用途 |
| 出力回転数 | 87~870r/min (50Hz) 105~1050r/min (60Hz) |



サイクロ減速機の構造模型



*最適化設計により、更に大きなトルクを伝達できるようになりました。

注) 1. A形、B形、D形の各シリーズにモータ直結形とモータ無しの機種があります。
2. 出力回転数は機種により若干異なります。詳しくは各シリーズの選定表をご参照ください。